校長室だより 平成18年6月22日

第88号 榎並っ子

大阪市立榎並小学校長 小林 恵子

休まず参加し泳力を伸ばそう

子どもたちが楽しみにしているプ・ル水泳が、始まりました。そこで、19日の児童朝会の時に、プ・ル水泳は、ひとつ間違うと命にかかわる事故につながる恐れがあるので気をつけること、また、自分に合っためあてをもってがんばることについて話をしました。

20日のプ・ル開きの日は、絶好のプ・ル水泳日和で、1年から6年の子どもたちが、初泳ぎをしました。1年の子どもたちにとっては、今年初めての小学校でのプ・ル水泳でしたが、特に水を怖がる子どももなく、先生の言われることを守り、思いきり楽しんでいました。他の学年もほとんどの子どもたちが、初泳ぎに歓声をあげていました。

プ・ル水泳は、命にかかわる事故につながる恐れがあるだけに、本校の教職員もプ・ル水泳期間中は、細心の注意を払って指導にあたります。ご家庭におかれましても、お子さまの健康管理には、くれぐれも気をつけていただき無理をさせないようよろしくお願いします。また、泳ぐ力は、小学生ぐらいの時に身につけておくと、大人になっても衰えることはありません。ですからこの時期に、子どもたちに、ぜひ、身につけさせたい力と考えています。

そこで、短い期間しか実施されないプ・ル水泳指導ですので、普段の授業はもとより、夏休み中のプ・ル開放にも休まず参加し、一人一人の子どもが、自分の立てためあてを達成させるためにがんばってほしいものです。

子どもたちが、元気に休まずプ - ル水泳ができるよう ご協力よろしくお願いします。







〔班で協力しめあてを達成〕 - 心を合わせ班活動 -

15日に、子どもたちが、楽しみにしている恒例の榎並ふれあいフェスティバルが行われました。今回は、学校公開も同時に行い、子どもたちの普段の学校生活の様子も参観いただくことにしました。

さて、子どもたちが考えた今年の榎並ふれあいフェスティバルのめあては、「班で協力

して、準備をしよう!!」と「班で協力して、全部のお店をまわろう!!」です。 1 5 班 に分かれたエナミファミリ - の子どもたちは、めあてに向けて、班長を中心に、班のみんなと協力して一生懸命取り組んできました。

当日は、最初に、全校の子どもたちが講堂に集まり、はじめの会を行いました。次に、各班ごとに分かれお店の準備をした後、前半に、店番をするグル・プと各店をまわるグル・プとに分かれて活動しました。交代の放送を合図に、店番をするグル・プと各店をまわるグル・プが交代するようになっています。15のお店は、講堂をはじめ、いろいろな教室で用意されていました。どのお店も子どもらしいアイディアが生かされ、参加した子どもたちは、大いに楽しむことができたと思います。最後に、全校の子どもたちが、もう一度講堂に集まり、おわりの会の後、榎並ふれあいフェスティバルが終了しました。

一人一人の子どもが、榎並ふれあいフェスティバルを通し学んだことを生かし、思いや りのある楽しい学校になるよう努めてほしいものです。













[栄養指導校外実習] - 栄養職員をめざし実習 -

12日(月)から16日(金)の1週間、本校に、4名の実習生が、栄養職員になるための勉強に来ていました。4名の実習生は、給食実習をしたり、各担当学級(2年1組、3年2組、4年1組、5年2組)の子どもたちと一緒に給食を食べたりなどして、栄養職員の職務について、いろいろと学びました。 最終日の16日には、「食べ物の季節を知ろう」(2年1組)「野菜を食べて元気な体をつくろう」(3年2組)「清涼飲料水に含まれる砂糖の量について知ろう」(4年1組)「塩分のとりすぎに気をつけよう」(5年2組)の各題材について、実習生のみなさんが、栄養指導を行いました。

どの学級の子どもたちも、実習生の話をしっかり聞きいろいろ学んでくれた ことと思います。日々の生活の中で、ぜひ、生かしてほしいものです